

●結婚・出産の応援

- 「新結婚ワクワクこどもすくすくプラン」の策定と推進(H17~)



- 「結婚ワクワクこどもすくすく県民会議」の設置(H13)
- 不妊専門相談センターの運営(H15~)
- 不妊治療への支援(H16~)

- 結婚応援啓発三部作の作成
「プロポーズの言葉100選」(H16)、
「幸せなふたりのあい100選」(H17)、
「Happy Wedding 100選」(H18)の
募集と入選作品の決定



- 高校生が乳幼児とふれあう
次代の親育成支援モデル事業の推進(H17~)
香芝高校・郡山高校で実施

一口メモ

●全国的にも注目された結婚支援を展開
少子化対策の一環として、「なら結婚応援団」の募集・登録を進めるとともに、応援団が主体となった「なら出会いセンター」を中心に出会いの場となるイベントの実施や情報提供を進めてきました。

応援団登録団体数 42団体
結婚報告数 21組
赤ちゃんが誕生したカップルも!



～楽しく育て、健やかに育つ～

全国的に少子化が進んでいる中、誰もが結婚や出産に夢や希望を持つとともに、子どもたちが健やかに育つことが求められています。結婚応援啓発三部作などによる意識啓発や子育て応援団をはじめとした地域中心の取り組みなどを進めてきました。

●子育て支援の充実

- 「なら子育て応援団」の募集・登録(H17~)
533団体が登録
- 子育て情報を提供する
「子育てネットなら」の開設(H11)と
「なら子育てブログタウン」のスタート(H18)



- 一時保育・休日保育への支援
- 安心子育てダイヤルの開設(H11)
- 新米パパの子育て読本の作成・配布(H14~)

- 親子ふれあいフェスティバル、
家庭を考えるシンポジウムなどの開催(H11~)



- 奈良県子育て家庭サポートセンター開設(H15)



- 放課後児童クラブの実施(H3~)
H18は約180クラブで活動を実施
- 地域子育て支援センターへの支援(H5~)

13 子育て



未来 の政策

●家庭教育の推進

- 「家庭教育の日」の制定・推進(H13~)
※H17からは「家庭教育・家庭の日」と改称



「家庭教育・家庭の日」
シンボルマーク

- 家庭教育・家庭の日の啓発イベント
家族ふれあいウォーク(H16~)



- 家庭教育の歌「わが家のマーチ」出前合唱(H17~)



- 親の子育て力を高めるための
「親学サポートブック」(H15~)と
「親学サポートブックー思春期の子どもをもつ保護者のためにー」(H18~)の作成・配布

- 教育研究所に家庭教育部を設置(H12) **全国初**
- 家庭教育に関する電話相談の実施(H13~) 6,000件以上の相談

●子どもの健全な育成

- 児童相談所の体制強化等による児童虐待防止の推進(H13~)
- 中央こども家庭相談センターの整備(H14)